



T O K Y O ROPPONGI ROTARY CLUB

東京六本木ロータリー・クラブ



W E E K L Y R E P O R T

生きること活かすこと

東京六本木ロータリー・クラブ会長

2013年11月25日発行 第376号

2013-2014年度 No. 16



本日のプログラム

平成25年11月25日

卓話『岩倉使節団の今日的意義』

西村あさひ法律事務所 パートナー弁護士
一橋大学大学院国際企業戦略研究科 教授
ハーバード・ロースクール 客員教授

岩倉 正和 様

プロフィール

昭和37年 東京に生まれる
昭和58年 司法試験合格
昭和59年 国家公務員上級試験(法律職)合格
昭和60年 東京大学法学部卒業
昭和62年 最高裁判所司法研修所卒業
平成4年 西村総合法律事務所(現西村あさひ法律事務所)入所
平成5年 ハーバード・ロースクール(ハーバード大学法科大学院)入学
平成5年 ハーバード・ロースクール卒業(LL.M.(法学修士)取得)
ニューヨーク州司法試験合格
平成8年 西村総合法律事務所(現西村あさひ法律事務所) パートナー弁護士(現任)

平成14年 西村総合法律事務所(現西村あさひ法律事務所) 経営会議メンバー就任(現任)
平成16年 一橋大学法科大学院講師(「金融法」担当)(現任)
平成18年 一橋大学大学院国際企業戦略研究科 教授(「会社法・M&A法」担当)(現任)
平成19年 ハーバード・ロースクール客員教授(平成25年再任)
【著書】
『知的財産法概説』(共編著。弘文堂、2005年6月、現在第5版)他多数
事業再生実務家協会理事、その他、委員・社外役員等多数。

クラブからのお知らせ [11月18日例会]

● 平松会長挨拶

皆さんは、例会日のことをご自宅で話題にされているでしょうか。私は以前から、妻が興味を持ちそうな話題であれば、その夜に話をしていました。今年の7月以降は、常に例会にあったことを話すようになっていきます。

先週の私の挨拶は、和歌山県を訪ねたことがこれまでになかったこと、何かの記念に妻と和歌山を訪れたいと考えているというものでした。ですから、先週月曜の夜に、妻に、今日はそのような話をしたんだよと話しました。妻からは、「何も記念日まで待つ必要はないではないでしょうか」と返されました。

ということで、来月、和歌山までパンダに会いに出かけることになりました。期限が切れそうなマイル分は特典航空券に換えられて無事に消化できました。

● 渡辺幹事報告

● 本日BOXに、「森美術館Arts鑑賞会」のご案内を入れております。先週、森さんからご紹介がございましたが、12月9日(月)の開催です。ふるってご参加ください。
尚、「森美術館10周年のガラディナー」にご参加の皆様は、その折に頂きました招待チケットの使用が可能ですので当日お持ちください。

● 明日は、11クラブ合同例会となります。通常例会通り12時半、点鐘です。宜しくお願い致します。

● ワイン同好会より

1月17日金曜日19時より港区白金台のビストロ「ルカンケ」でワイン同好会を行います。
参加ご希望の方は中島・秋津会員までお知らせください





平成25年10月28日

卓話『教育再生実行会議について』

アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社)創業者・最高顧問
RI第2580地区 東京西北ロータリー・クラブ会長

大竹 美喜 様



大竹でございます。私は日本の置かれた環境から人づくりが国づくりだと思い、20年前に社長を引退してからは人づくりと医療制度改革の2本の柱で仕事をしています。吹けば飛ぶような小さな国ですが、やはり日本は大国です。何故資源のないこんな小さな国が世界の大国なのか。それはやはりこれだけの国を作っていたいただいたご先祖様に感謝せざるを得ない。戦後68年経った今、私たちはもう一度そのことを肝に銘じなきゃならないと思います。

昨年の12月30日、散歩中に下村大臣から私の携帯に電話が入り、1月4日までに教育再生実行会議のメンバーを決めなければならない、君も入るんだよといわれました。私は過去に同じような審議会に参加して何の効果も無かったという苦い経験をしていたので絶対にいやですとお断りしたんですが、今回は実行するから入れということで、もう既に14回目の会議を迎えるわけです。来年は教育再生国会と銘打って6本の法案を通す予定のようです。私はこの国は蘇ると信じています。なぜなら本当に今回は経産省の茂木大臣と下村大臣はすぐく連携がいいんですね。ここが一番大切に、産業界に活躍できる人材を作ろうということで両省が一体になっています。

世界の長寿企業の2分の1は日本にあります。1000年以上の会社が19社、300年以上の会社が3000社以上あるんですね。日本は商道德、倫理道德がしっかりしているから金儲けに走る国民性ではない。アメリカ型の資本主義が導入されて正義をどっかに忘れてしまったのは本当に嘆かわしい。一刻も早く教育再生実

行会議で日本の教育の根っこから変えていく。それを成し遂げたらまた世界のナンバーワンになると思います。

今日、グローバルゼーションと付き合わざるを得なくなりました。

だからこそ日本民族の誇り、日本人の強さを世界に発信するいいチャンスだと思います。東京オリンピック招致が決まり、若者もボランティアをやりたい、英語を身につけたいという環境が整ってきました。私たちはこれまで英語を聞くとか話すっていうのはあまり必要としなかったわけですが、今は英語がインフラになっちゃったんで、もう否が応でも英語を使いこなす必要がある。だから文科省も経産省も2年後の国家公務員の試験にTOEFLを採用することが決まりました。国が率先するわけですから、あとはそこに従って行くということになるでしょう。

私はこれからは日本の文化を発信していく必要があると思います。日本ではお祭りを年中やってるんですね。世界でこんなにお祭りをやっている国は日本だけです。日本の文化を世界に知らしめることで、どれほど高い評価を受けるか。日本人が自分の国の力を知らなさすぎるんですよ。そうすることで自信を失っている若者に自信を取り戻させることが大事なんです。グローバル化時代の今、世界どこへ行っても生きていける人材を作り出そうと考えています。

ご静聴ありがとうございました。





創立9周年を迎えて

東京六本木ロータリー・クラブ
パスト会長(2008-2009)

浅田 豊久

『ロータリー・クラブ誕生秘話』



2004年10月18日(月)、茶話会のスタイルで仮例会開催、その後毎週月曜日は「歌唱指導」、「ロータリーとは」と言った入門編の例会講師をスポンサークラブである「東京西ロータリー・クラブ」にお願いしていた。11月22日には東京六本木ロータリー・クラブ設立総会を開催した。並行して国際ロータリーに加盟認証手続きを申請、その間毎週のように会員数が増加していく。そして12月中旬に待望の「国際ロータリー加盟認証状」がエバンストンから届いた。加盟を正式に認証された日付は2004年12月8日であった。

佐藤晃一特別代表の下、拡大補佐として西ロータリーから派遣されていた私の9年前の手帳を紐解くと上記のような出来事が記入されている。初代会長には小竹さんが就任、幹事は小島さんが西ロータリーから応援部隊として2年間の在籍をメドで手伝ってもらった。

西ロータリー創立50周年記念事業の一環として誕生した六本木ロータリー・クラブ誕生秘話である。

我が人生でもこのような気ぜわしい時期は多分無かった。と思うのは丁度並行して我が社の3番目の店<名古屋浅田>が全く同じ時期にスタートしていた。開業に備えてホテルの一室を9月から12月まで借り上げて準備に。建築図面打ち合わせ、見積もり積算、工事業者決定、店装工事開始、ビルとの折衝、新社員募集、面接試験、教育開始、献立決定、空調、キッチン、素材調達先決定など等。この本業の方は11月19日に営業を開始したのであった。ダブリもダブリ全く同じタイミングでの本業とボランティアの開始時期が被ってしまったのであった。

お蔭さまで協力して下さる方、指導して下さる方、応援団の方々に恵まれ目度く両方とも9周年の記念日を同時に迎える事が出来た事は感慨、感動、感激である。開高 健さんに倣うと「オーパッ!」という表現かなと。

六本木ロータリー・クラブの面々はみんな元気で頑張りが効いて率直素直無言で突っ走る理想的な空気の中で成長開始、今や新入会を断るところまで成長しつつある、と感じております。

9歳の誕生日を迎えて愈々我が六本木ロータリー・クラブが充実して行く事を心から念じて居ります。

Rotary News 【ウェビナーのお知らせ】

RI日本事務局「財団室NEWS」11月号より

国際ロータリーでは、持続可能な成果をもたらす奉仕プロジェクトを立案・実施する方法を紹介する「奉仕プロジェクトの流れ(ライフサイクル)」と題する5回シリーズのウェビナーを開催しています。

10月15日開催の「奉仕プロジェクトの流れ(ライフサイクル)第1回：概要」ウェビナーには、280名もの方にご登録いただき、ありがとうございました。ご参加いただけなかった方も、ウェビナーの録音を聴くことができます。

(<https://vimeo.com/76959492>)

奉仕プロジェクトの流れ(ライフサイクル)第2回：計画と準備
日本時間12月13日(金) AM 9時~10時

登録はこちらから(<https://attendee.gotowebinar.com/register/4949112196783320065>)

第2回目のウェビナーは、以下を目的としています。

- ・地域ニーズ調査の方法と奉仕プロジェクトの選び方について理解する。
- ・クラブ目標や地区目標において、奉仕活動がどのように関わっているのかを理解する。
- ・奉仕プロジェクトを実施するにあたって、成果の測定と評価方法、ならびに持続可能性の要素を盛り込むことの重要性を理解する。

5回シリーズでお送りするこのウェビナーでは、第2740地区の香月武様(佐賀ロータリー・クラブ)と第2750地区の服部陽子様(東京広尾ロータリー・クラブ)をパネリストとしてお迎えし、ご自身の経験や今後の計画など具体的な話をお聞きます。奉仕プロジェクトを始めるきっかけが見つからないとお悩みの方、何かしたいのにどこから手を付ければよいのかわからない方、是非ご登録下さい。きっとこのウェビナーで何かヒントが得られるはずです。



例会日》月曜日 12:30 - 13:30 例会場》グランドハイアット東京 (TEL : 03-4333-1234)

■ ニコニコBOX情報

天野 彰さん(世田谷南RC)
久しぶりのご訪問です。皆さまご機嫌よう。次年、小粥年度の広報を担当することになりました。ロータリー活動を一般に広めようと意気込んでいます。

藤井 卓也さん
久しくご無沙汰いたし申し訳ございません。これから心を入れかえて出席率を上げたいと思います。

刈田 吉夫さん
秋たけなわの季節となりました。カナダ大使の卓話を楽しみにしております。

杉本 潤さん
森さん、11月14日の産経新聞で素晴らしいインタビュー記事を拝見しました。

谷口 郁夫さん
ホテルの入口のクリスマスツリーが綺麗です。

中川 勉さん
寒くなりましたね。

平松 和也さん
西の市が三の酉まで開かれる年は寒い冬になると言われています。この冬も寒くなるのでしょうか。

門田 真乍子さん
マッケンジー・クラグストン様、本日の卓話楽しみにして居ります。スケートのチャンさんの大活躍も楽しみです。

森 佳子さん
クラグストン大使、ご多用の中ありがとうございます。お話を楽しみにしております。

11月18日 合計 31,000円
累計 838,000円

■ 今後のプログラム

平成25年12月2日
卓話『弁護士任官判事のつぶやき』
TMI総合法律事務所 顧問
弁護士
才口 千晴 様

プロフィール

1938年9月 長野県生まれ
1961年3月 中央大学法学部法律学科卒業
1964年4月 最高裁判所司法研修所入所(第18期)
1966年4月 弁護士登録(東京弁護士会)
1970年4月 才口法律事務所開設
1989年4月 東京弁護士会副会長
1994年4月 中央大学法学部客員講師・教授
1997年6月 日本弁護士連合会倒産法制等検討委員会委員長
1999年7月 最高裁判所民事規則制定諮問委員会委員
2001年12月 東京地方裁判所民事調停委員(民事8部 特定調停)
2004年1月 最高裁判所判事
2008年9月 定年退官
2008年9月 弁護士再登録(東京弁護士会)
豊嶋法律事務所に客員弁護士として勤務
2011年3月 TMI総合法律事務所に顧問弁護士として就任



12月の例会スケジュール

9日 会員卓話 高柳公康 様 谷口郁夫 様
16日 クリスマス夜間例会

11月18日の例会出席率(暫定)

・会員の例会出席数(出席率) 26名(54%)
・ゲスト・ビジターの参加者数 6名

※ メーキャップを含めていない暫定の人数です。



森の町内会
間伐に寄与する紙
www.mori-cho.org

この印刷に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます

東京六本木ロータリー・クラブ

会長 平松 和也 幹事 渡辺 美智子 広報・週報 安井 悦子 広報・週報 片岡 雅敦 広報・週報 小篠 ゆま
委員長 副委員長

事務局》〒106-0031 東京都港区西麻布3-2-13 コートアネックス六本木503号室 TEL:03-6721-1555 URL:http://www.tokyoroppongi-rc.jp/